

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。

■■■ プロテオミクス・代謝転写セミナー in 京大薬 ■■■
■■■ のお知らせ ■■■

日本プロテオーム学会員の皆様

学会員の皆様においてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

来る9月21日(金)に、国際質量分析学会(IMSC2012 Kyoto)で来日中の Albert Heck 博士(オランダ・ユトレヒト大)および Michael MacCoss 博士(米国・ワシントン大)をお迎えして、プロテオミクスセミナーを京都大学薬学研究科にて行います。詳細は添付ポスターをご覧ください。IMSC 参加中の方、お近くの方はぜひご参加ください(京大院薬 石濱泰)。

【日本プロテオーム学会通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本プロテオーム学会通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】は、日本プロテオーム学会事務局 (cljhupo@secretariat.ne.jp)にお願いいたします。



プロテオミクス/転写代謝セミナー



文部科学省新学術領域研究「転写代謝システム」・京都大学薬学研究科



A proteomics view at embryonic, induced pluripotent and adult stem cells

by

Prof. Albert J. R. Heck

Biomolecular Mass Spectrometry and Proteomics
Bijvoet Center for Biomolecular Research and
Utrecht Institute for Pharmaceutical Sciences
Utrecht University, the Netherlands.

Improving the robustness and reproducibility of mass spectrometry based proteomics

by

Assoc. Prof. Michael J. MacCoss

Department of Genome Sciences
University of Washington, USA.

日時： 平成24年9月21日(金)
15:00~17:00

場所： 京都大学薬学研究科教育棟1F
マルチメディア講義室

<http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/access/campus.html>



このたび、Stem cellプロテオミクスの第一人者であるA. Heck博士並びに転写因子の網羅的定量解析で成果をあげられてるM. MacCoss博士をお招きしプロテオミクス/転写代謝セミナーを開催することになりました。皆様の参加をお待ちしております。

連絡先： 京都大学薬学研究科製剤機能解析学分野
石濱 泰 (075-753-4555、yishihama@pharm.kyoto-u.ac.jp)